

● 「AOIPの更なる推進と実施に関する日ASEAN首脳共同声明」概要



2025年10月 外務省地域政策参事官室

1. 背景

- 日本は、FOIP推進の観点から、いち早く「**インド太平洋に関するASEANアウトルック（AOIP）**」に**全面的な支持**を表明。2020年の日ASEAN首脳会議で**AOIP協力**についての**首脳共同声明**を初めて発出。
- それ以降、印、豪、NZ、米、韓、さらに中国も追随し、AOIPを支持する共同声明を発出。
- 今般、ASEAN側からの示唆も踏まえ、AOIP主流化に新たなモメンタムを与えると共に、**FOIPとAOIPの結びつき**を強化すべく、**第二の首脳共同声明**を発出する。

2. 意義・目的

- FOIPと本質的原則を共有するAOIPの推進を通じ、**FOIPの更なる推進**を旨指す。
- **日ASEAN関係の更なる強化**を図るとともに、対話国の中で対ASEAN協力における**主導的立場を確立**する。

3. 声明概要 （赤字は今回合意した新たな要素。）

- ・**AOIPとFOIPが**、国際法の遵守や平和、安定、自由、繁栄を推進する上で、**本質的な原則を共有していることを再確認**（※）し、分断や対立ではなく協力を促進するための**FOIPを通じた日本の努力を歓迎**。（※第一の首脳声明では「留意」。）
- ・AOIPの推進と実施が、**法の支配に基づく国際秩序**並びに**自由で開かれたルールに基づくインド太平洋**の促進にも寄与することを確認。
- ・インド太平洋地域における補完性と**相乗効果**を促進し、**AOIPとFOIPが共有する本質的な原則に貢献する具体的なAOIPプロジェクトを実施**。
- ・**地域を越えた地球規模の課題に対処**するにあたり、AOIPに沿って協力を拡大。